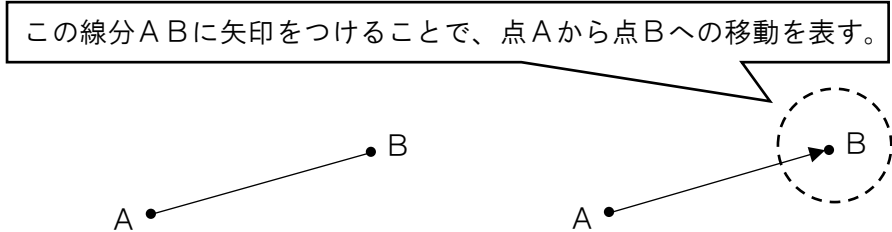


注意！ *教科書を見ながら解いてください。

*数学Bの準備となる内容で難しめです。わからなかったら教科書をじっくり読み
わかる範囲で答えてください。

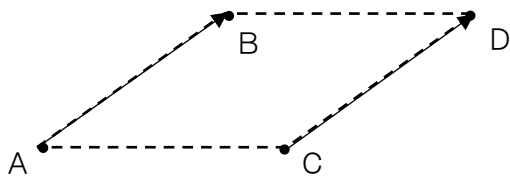
1. **教科書 p 8** を読みながら () に当てはまる語句を書きなさい。

> 次の図のように線分 AB を考える。



このとき、点 A から点 B に向かう向きをついた線分 AB を () AB といひ、
点 A を ()、点 B を () という。
また、線分 AB の長さを、有向線分 AB の () という。

> 次の図のように平行四辺形の上に 2 つの有向線分を考える。



有向線分 AB と有向線分 CD はかかっている位置は違ひが、向きと大きさ (長さ) は同じである。
このように、有向線分の位置は問題にしないで 向き と 大きさ だけに着目したものを
() という。

有向線分 AB で表されるベクトルのことを () とかく。
この図では \overrightarrow{AB} (ベクトル AB) と \overrightarrow{CD} (ベクトル CD) の 2 本がある。

2 本のベクトルについて、向き と 大きさ が同じであるとき、2 つのベクトルは等しいという。

2. 次の問いに答えなさい。

(1) 2 つのベクトル \overrightarrow{AB} と \overrightarrow{CD} について、 \overrightarrow{AB} の方が大きいとき、
 \overrightarrow{AB} は \overrightarrow{CD} に比べてどのような違いが出るか。絵や言葉を用いて説明しなさい。

(2) **教科書 p 8** や上の内容を参考にしながら、「線分とベクトルの違い」を記述しなさい。